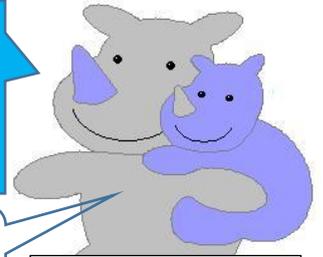


夏休み広報イベント「家庭裁判所においてよ！夏休み親子見学会」アンケート結果

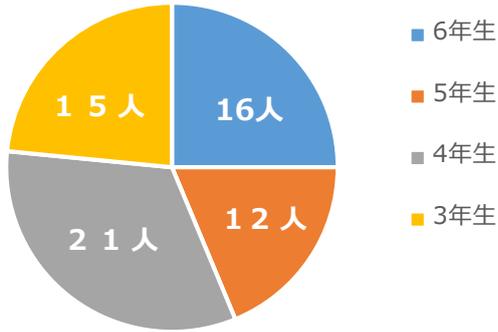
(平成29年8月2日, 3日開催)



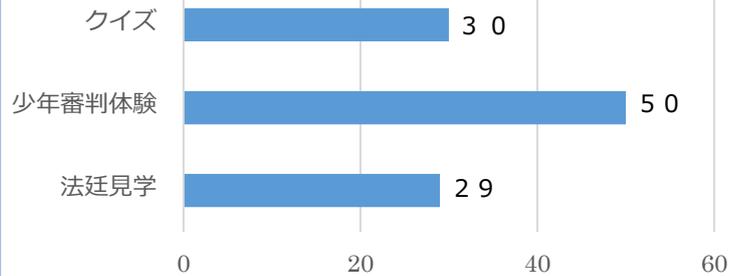
東京家庭裁判所
広報キャラクター
家サイさん

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
皆さんからの意見を一部ではありますが、ご紹介させていただきます。

参加者 (学年別)



良かった企画 (複数回答)

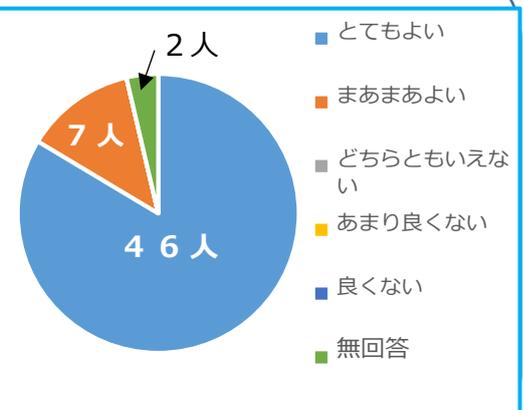


参加者 感想

- 裁判所クイズは全問正解なのでよかった。また、楽しかった。少年審判体験は少し緊張した。法廷などの見学は法服を着て撮影ができたのがよかった。
- 裁判所クイズは裁判官の仕事のことが分かってよかった。少年審判では、緊張したけど、ちゃんと言えてよかった。
- 少年審判体験ではいろいろな人がいて、その人たちが、少年に詳しくすみずみまで、自分が行ったことやその場であったことを聞いて、決めていた。審判をどんな風に決めるかも分かったし、審判をする時の緊張感を自分も感じて、すごくおもしろかった。これ以外にもクイズや法廷の見学でいろいろなことが分かったので、ちょうどいい機会になった。
- 少年審判はこのように行われていることが分かった。クイズが少し難しかった。法廷の中はこのような造りだということが分かった。
- 少年審判体験でどんな感じで裁判をしているのかを初めて知った。法服を着たとき、自分が裁判官になったように思えて楽しかった。

保護者 感想

- 入ることのできない裁判所でいろいろ見られてよかった。模擬審判は大人も子供も理解しやすくてよかった。
- 子供の中で知らない世界だったので、良い刺激を受けたのではと思う。
- 少年審判は裁判という堅苦しいイメージではなく、話し合いや意見の交換、気持ちの告白という感じで、親も反省して子供の前で話せる良い機会となるのだと思った。子供の非行をみんなで解決し、更生させていくそんな事を改めて実感できた。帰って子供たちと再度話してみたい。
- 実際に使っている部屋を見られるだけでなく、法服を着て写真を撮れたり、模擬少年審判を体験できたり、素晴らしい体験ができ親子で大満足だった。



ご意見を参考に、今後もよりよいイベントを企画してまいります。